

平成 27 年 4 月 13 日

各 位

会社名 株式会社新日本建物
 代表者名 代表取締役社長兼社長執行役員
 池田友彦
 (JASDAQ・コード番号: 8893)
 問合せ先 取締役兼上席執行役員 管理本部長兼経営企画部長
 佐藤啓明
 (TEL. (03) 5962-0775)

業績予想の修正に関するお知らせ

平成 26 年 5 月 9 日付「平成 26 年 3 月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)」にて公表いたしました平成 27 年 3 月期(平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日)の業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 27 年 3 月期通期業績予想数値の修正 (平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日)

(単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	12,300	670	405	400	4円02銭
今回修正予想(B)	9,230	680	540	520	5円22銭
増減額(B-A)	△3,070	10	135	120	—
増減率(%)	△25.0	1.5	33.3	30.0	—
(ご参考)前期実績 (平成 26 年 3 月期通期)	10,754	662	437	432	4円34銭

2. 修正の理由

平成 27 年 3 月期の業績は、戸建販売事業においては計画を上回る引渡し棟数となったものの、マンション販売事業における引渡し戸数の減少や流動化事業における新規物件の減少により、売上高は前回予想を 3,070 百万円下回る 9,230 百万円となる見込みであります。

一方、利益面では、流動化事業における大型物件の成約・引渡しが順調に推移したことや借入圧縮に伴う支払金利の減少等による利益率の改善により、営業利益は 10 百万円増加の 680 百万円、経常利益は 135 百万円増加の 540 百万円、当期純利益は 120 百万円増加の 520 百万円と前回予想を上回る見込みであります。

(注) 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により異なる結果となる可能性があります。

以 上